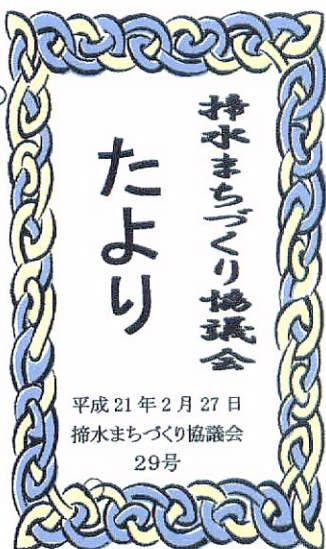


お忙しい中、意識調査にご協力いただきまして有難うございました。
自治会長、町内会長、組長の皆様には調査票の配布、回収、集計と本当にお手数をかけありがとうございました。
全部で千人を超える方から回答をいただきました。回収率も九〇%を超えるという高い数字でした。

住民意識調査結果



意識調査の設問事項

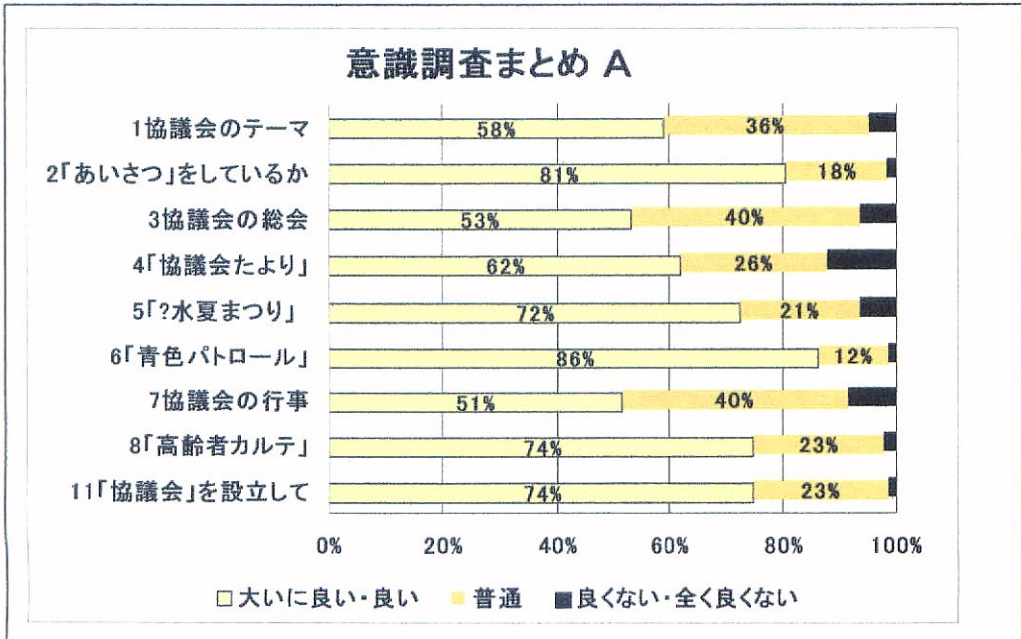
- 「掬水まちづくり協議会」のテーマ「みんなが元気で仲良く楽しいまちづくり」にそって行事等は実行されていると思いますか。
- 「掬水まちづくり協議会」では、「あいさつ運動」を推進しています。あなたは地域の人との「あいさつ」に心掛けていますか。
- 「掬水まちづくり協議会」の年度初めの総会は、多数の方が参加し、協議会方針がよくわかり、良いことだと思いますか。
- 毎月発行されている「掬水まちづくり協議会たより」は読んでいますか。
- 「掬水夏まつり」は「地域のまつり」として、今後も続けたほうが良いと思いますか。
- 「自主防犯パトロール隊」は、月 10 回の割合で地域パトロールを実施しています。どのように思いますか。
- 秋から冬にかけて実施される「櫛田地区合同防災訓練」、「櫛田川クリーン作戦」、「ふれあいウォーキング」などの協議会行事には関心がありますか。
- 今後、少子高齢化・地球温暖化の問題が一層進むことが予想されます。協議会では地域の皆さんの結束を高め、「高齢者カルテ」や「できるところから運動」に取り組んでいます。どう思いますか。
- 次代を担う子どもたちへ協議会が行う教育的な行事としたら、どのようなものを希望しますか。下の中からふたつ選んでください。
- 今後、「掬水まちづくり協議会」にどんな取り組みを期待しますか。下の中からふたつ選んでください。
- 「掬水まちづくり協議会」を設立して、どのように思いますか。

アンケート記入者は、上記グラフの通り六〇歳以上の方が五〇%、四、五〇歳代の方が四〇%、二、三〇歳代の方が一〇%という結果でした。

(以下、一〇%は、約百人と換算してください)
男女の割合で見ますと、六〇歳以上では男性が高く、四、五〇歳代と二、三〇歳代では、女性が高いという数字でした。全体では、男性が五三%、女性

が四七%と、あまり男女の差はありませんでした。
今回の設問内容を左記に載せましたが、設問の「1」と「11」と「9」とは、分けてまとめました。

左記「意識調査まとめA」は、「大いに良い」と「良い」をまとめ、「良くない」と「全く良くない」とをまとめ、「普通」と「三つに分けてグラフに表示しました。」



意識調査Aについて

- 1 九つの項目で、「大いに良い」、「良い」の合計で五〇%を切る項目は有りませんでした。
- 2 九つの項目で、「大いに良い」、「良い」、「普通」の合計で、九〇%を切る項目は四番の「たよりを読んでいるか」の八八%でした。
- 3 その「たよりを読んでいるか」については、「ほとんど読んでいない」、「が十一%」、「読んでいない」が1%と、予想していたより、はるかに低い数字でした。
一般の新聞でも読んでいないという人が二割と言われています。それから見れば満足できると思っています。「よく読む」以上が六二%と、多くの方に読んでもらっています。
- 4 「大いに良い・良い」で八〇%を超えるのは、二番の「あいさつをしているか」八一%と、六番の「青色パトロール」が八六%の二項目ありました。特に、「青色パトロール」は、「大いに良い」が四三%と評価が高いものでした。

「あいさつ」をしているかでは、九九%の方が普通以上でした。

- 5 「協議会を設立してどう思うか」については、七四%が「大いに良い、良い」と大変評価してもらいました。「良くない・全く良くない」は、二%弱の一五票でした。
- 6 一番の「協議会のテーマにそつて」、三番の「協議会総会」、七番の「行事」の三項目が、良い以上の数字が五〇%台と、全体の中で低いほうでした。この点は、今後考える必要があると思っています。
- 1 二、三〇歳代で、「ケ」、「ク」、「ア」の順で多かったのは、子育て中の年代が多かったためと思われます。
- 2 四、五〇歳代では、「ウ」、「ケ」、「ク」の順で多かったが、その差は少ないものでした。
- 3 六〇歳以上では、「ウ」、「ケ」、「キ」の順でした。「ウ」のしつけについては、男女共に飛び抜けて多かった。

「9番」次代を担う子どもへの教育的な行事

9 次代を担う子どもへの教育的な行事

項目	件数
ア・子育て講演会	18
イ・学習意欲を育てる講演会	56
ウ・しつけに関する講演会	199
エ・学力を高める講演会	50
オ・夏休みの勉強会	83
カ・放課後の預かり施設に関する講演会	23
キ・家庭教育講演会	91
ク・こどもの喜ぶスポーツ教室	115
ケ・子ども対象の楽しい教室	133
コ・その他	21

「10番」今後どんな取組に期待するか

- 1 二、三〇歳代では、「ウ」、「ア」、「エ」の順でした。
- 2 四、五〇歳代では、「ウ」、「ア」、「イ」の順でした。
- 3 六〇歳代では、「イ」、「ウ」、「ア」の順でした。「イ」が多いの、理解できませんが、「ウ」との差は、少ないものでした。
- 4 各年代ともに「ウ」の防犯対策が多いのは、近年、刑法犯は減っているが、凶悪犯が増えていることと関係があると思われます。

その他の意見

特筆すべき意見はありませんでした。防犯、防災対策、高齢化社会、しつけ、マナーの問題には多くの方が関心をもってみえることあらためて認識しました。

アンケート雑感

マスコミが行うアンケート、たとえば、内閣支持率調査では、千五百人前後に電話をして数字を出しているそうです。誤差は数%といわれています。それから見れば、今回の調査は、二十歳以上の人口の三割以上の方の結果であり、信頼度は高いと思っております。

何についても言える事ですが、どんなに良いことと思っても、全員に賛成してもらえないという事は、難しいことです。一人よがりにならぬように、できるだけ多くの方に、賛同していただけるように努めたいと思っております。

今後とも、「掃水まちづくり協議会」にご理解と、ご協力をお願いいたします。

10 今後、どんな取組に期待するか

項目	件数
ア・防災対策	260
イ・高齢者対策	294
ウ・防犯対策	379
エ・子育て対策	86
オ・地域のマナー対策	157
カ・ボランティア活動推進対策	56
キ・ゴミなどの環境対策	131
ク・地域の連帯感向上対策	147
ケ・交通安全対策	153
コ・自治会活動振興対策	22
サ・産業振興対策	20
シ・あいさつ運動推進対策	76
ス・生活相談対策	27
セ・その他	8